

第4回

生活支援サービス体制づくりセミナー

～地域づくり型介護行政の転換へのステップ～

「生活支援体制整備事業」および「総合事業」への着手は、自治体介護行政に大きな発想の展開を求めるものです。2017年7月の第3回セミナーでは、新たなガイドブック（『生活支援体制整備事業をすすめるための市町村ガイドブック』）をもとに、求められる介護行政のあり方と生活支援コーディネーターの役割を深めました。しかしながら、「地域づくり」を目指す介護行政への転換には、まだまだハードルが高いようです。今回は、生活支援コーディネーターや自治体支援に携わっている研究者、元厚生労働省振興課の吉田昌司（現倉敷市健康福祉部長）さんらが、各地の実践による実績を踏まえ、「地域づくり型介護行政の転換へのステップ」と題して、ステップとして重要な「協議会運営」と「地域づくりの施策化の方向性」について、市町村ガイドブックを補強します。



日時

2018年3月22日 木 11:00～17:00

（受付開始 10:30～）

会場

日本福祉大学 名古屋キャンパス北館 8階

名古屋市中区千代田 5-22-35（鶴舞駅徒歩3分）地図は裏面

参加費 無料

プログラム

●セッションⅠ（11:10～12:30）「地域づくり型介護行政への転換」

制度設計に込められた「地域づくり型」の発想とその展開への道筋とは

●セッションⅡ（13:30～14:40）「ステップとしての協議体づくり：転換への契機を見出す」

転換への契機を協議体づくりに見出し、その運営のなかで、確信を見出す

●セッションⅢ（14:55～16:15）「行政による地域づくりの施策化の方向性」

自治体が取り組む「地域づくりの施策化」とその成果の見方を考える

●オープンセッション（16:15～17:00）「参加者との対話・討論」

●各セッションの登壇者

吉田昌司（倉敷市健康福祉局参与）

高橋誠一（東北福祉大学教授）・大坂 純（東北こども福祉専門学院副学院長）

池田昌弘（NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）理事長）

佐藤寿一（宝塚市社会福祉協議会常務理事）

全体コーディネーター 平野隆之（日本福祉大学教授・福祉政策評価センター長）

◆お問い合わせ先◆ 日本福祉大学福祉政策評価センター

TEL：052-242-3085

FAX：052-242-3076

Email: spec@nihonfukushi-u.jp

日本福祉大学福祉政策評価センターは、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「重複化する福祉制度の設計と自治体運用に関する評価とフィードバック」の一環としてこの事業を実施しています。

お申し込み方法

以下の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX またはメール(spec@nihonfukushi-u.jp)でお申込みください。
 本学より「参加受付票」等の送付はいたしません。当日直接会場にお越しください。

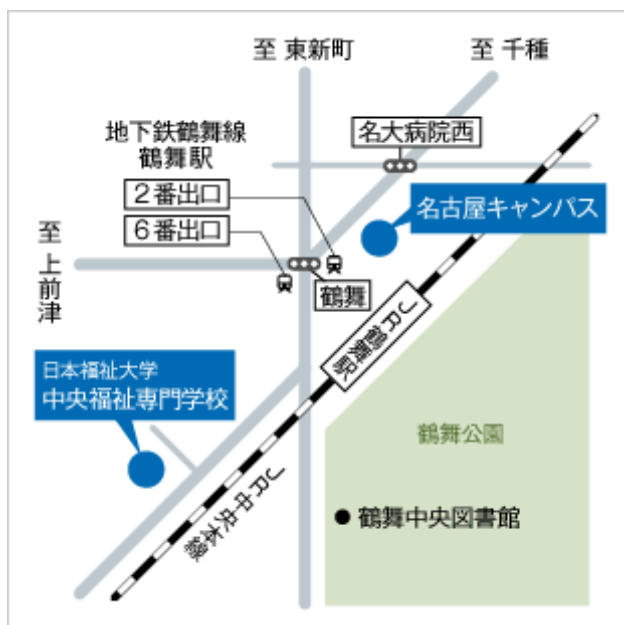
参加申込書 (FAX): 052-242-3076	
日本福祉大学福祉政策評価センター 生活支援サービス体制づくりセミナー	
(フリガナ) 氏 名	
所属・職種	<所属・勤務先> <職種>
ご連絡先	〒 TEL: FAX: E-Mail: @
ご質問 事項	
情報交換会	参加 ・ 不参加 (どちらかに○)

※終了後、17:00～18:00 にパネラーと参加者による情報交換会を開催します。

お時間が許しましたらぜひご参加ください。

※お預かりする個人情報、適正な管理のもとで取扱います。また、日本福祉大学より地域福祉に関する研究会、イベント等のご案内をさせていただく場合がございます。ご了承ください。

会場のご案内



日本福祉大学名古屋キャンパス北館 8 階
 〒460-0012

愛知県名古屋市中区千代田 5-22-35

※会場に駐車場はございません。

公共交通機関をご利用ください。